

令和2年度 第1回須坂市子ども・子育て会議 議事録

開催日・出席者等

開催日時 令和2年7月21日(火) 午後1時30分～2時45分

場 所 須坂市防災活動センター2階

出席者 [委員] 14名

永井康彦 委員(会長)、小林庸高 委員(副会長)、西脇綾香 委員、坂田典子 委員、青木ルミ 委員、安藤誠 委員、太田寿子 委員、佐藤富美子 委員、横山励子 委員、宮下芳一 委員、岸田修 委員、中山公子 委員、堀金実 委員、荻原公和 委員

[欠席者] 3名

竹内奈津美 委員、清水幸子 委員、山浦迪博 委員

[事務局]

新井子ども課長、徳永児童保育所係長、千葉子育て支援係長、須田児童保育所係主査、島田子育て支援係主査

配付資料

<資料1> 「須坂市子ども・子育て支援事業計画」事業一覧

会議状況 (◇は委員、◆は事務局の発言)

1. 開会(新井課長)
2. あいさつ(永井会長)
3. 自己紹介
4. 会議事項

(1) 須坂市子ども・子育て支援事業計画の進捗について

◎ <資料1>に基づき、須坂市子ども・子育て支援事業計画の令和元年度報告と令和2年度の取り組みについて事務局から説明。内容は資料のとおり。

- ◇ 各課の施策や事業内容がすぐに分かるような資料があると相談しやすい。資料1に〇〇センターという表記がいくつかあるが、同様のものを指しているのか違うのか、よく分からない。
- ◆ 子育て支援センターと子育て世代包括支援センターは別の事業である。相談窓口は必ずしもこの課でなければならないということではなく、子ども課でも健康づくり課でも連携を図っているので、どの窓口にも相談してもらっても良い。子ども課で発行している子育てガイドブックもあるので活用していただきたい。
- ◇ 特別支援が必要な子どもに対して、もれなく支援できているのか。
- ◆ 須坂市ではすこやか相談事業を行っており、令和元年度の実績は対象児童378人であった。市内の公立・私立保育園、幼稚園、認定こども園を随時巡回しているため、市内の園児については支援できている。
- ◇ 中学校卒業生に学校給食レシピを配布とあるが、目的は何か。
- ◆ 担当課に確認する。須坂市では、食育に力を入れており、その一環として行っている事業である。市内の小学校には、昼食に食べるお弁当を児童が自分で料理してくることを促す取り組みを行っている学校もある。

◇ 「社員の子育て応援宣言」とはどのような宣言なのか。

◆ 企業の代表が県に登録をし、子育て支援などの職場環境の改善を宣言すること。宣言することで優秀な人材の確保や企業のイメージアップにつなげている。

議長 その他質問・意見等なければ、(1) 須坂市子ども・子育て支援事業計画の進捗については、了承としてよいか。 【了承】

(2) その他

◎ 市内で認可外保育園の認可について相談があったので、もし認可になるようなら、事業計画の変更になるので、緊急に会議を開催することもあるので、ご承知おきいただきたいと事務局から説明。

議長 質問・意見等なければ、(2) その他については、了承としてよいか。 【了承】

<他意見なし> 会議事項は以上で終了。

6. 閉会

◎ 次回会議は、令和3年1月中・下旬を予定している。

(以上)